

事業番号	04 04 08	事業改善シート (26年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	産科医等育成支援事業				担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト	4-4-3 健康づくり・医療充実プロジェクト			課・室	医療推進課医師確保対策室		
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地 7-2 子育て先進県の実現域づくり			E-mail	<a href="mailto:doctor@pref.nagano.lg.jp">doctor@pref.nagano.lg.jp</a>		
		3 医療従事者の養成・確保		2 産科・小児科医療の提供体制の整備		実施期間	H22 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	分娩を取り扱う産科医及び分娩施設が減少していることから、産科医を志す後期研修医に対する研修手当等の支給を支援することにより、将来の産科医及び産科医療機関の確保を図る。 成果目標：人口10万人当たり産科医及び産婦人科医の数 8.9人(H22) ⇒ 8.9人以上(H29)						
現状(予算編成時)	○県内における分娩取り扱い医療機関の減少(H13:68箇所→H25:45施設) ○近年、産科医は増加しているものの依然として不足感が強く、引き続き産科医を確保する必要がある。 (長野県の産科医師数 H20:168名→H24:191名)						
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 地域医療介護総合確保基金を活用し実施することが効果的である。 産科医等育成支援事業補助金交付要綱					
成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)						
	○産科医を志す後期研修医に対する研修医手当等の支給を支援する。						
	② 事業内容 (単位:千円)						
	項目	実施方法	H26事業実績		H26		H27
				(当初)	(決算)	(当初)	
	研修医手当等への支援	補助金	補助基準額(研修医1人1月当たり50,000円が上限)の1/3を補助	1,000	320	1,000	
			合計	1,000	320	1,000	

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	1,200	1,000	1,000	1,000
	補正予算		-880		
	合計(A)	1,200	120	1,000	1,000
	Aの財源				
	一般財源				
	県債				
	国庫支出金	1,200	120		
	その他	0	0	1,000	1,000
決算額(B)	0	120	320		
概算職員数(人)	0.10	0.05	0.05	0.05	
概算人件費	826	413	413	413	
概算事業費(B(A)+C)	826	533	733	1,413	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
実施医療機関	1	1	2	達成	1

目標に対する成果の状況	産科医を志す後期研修医に対して研修医手当を支給する2医療機関に対して支援を行い、目標を達成した。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	産科医不足が深刻な中、引き続き、産科医を志す後期研修医に対する研修医手当を支給する医療機関を支援し、将来の産科医及び産科医療機関の確保を図っていく。